

日本指圧専門学校同窓会



会報

第 11 号

発行年月日 平成4年3月31日
発行者 会長 石垣 惟一
編集者 上野 欣二
日本指圧専門学校同窓会
東京都文京区小石川2-15-6
〒112 TEL 03-3813-7354
題字 山内貞四郎



サンフランシスコの国際手技治療大会でステージに立った浪越徹校長先生

触れあいの 国際交流

日本指圧専門学校校長 浪越 徹

今回、アメリカで初めての国際手技治療大会がサンフランシスコのフォート・メイソン・センターで3月27・28・29の三日間にわたって開催されました。これはアメリカのマッサージマガジン社の主催によるもので、私もこのマガジン誌には以前、指圧の特集号として掲載されたこともあり、この大会に特別ゲストスピーカーとして参加しました。

会場のフォート・メイソン・センターはサンフランシスコ湾に面した有名なフィッシャー・マズ・ワーフの近くで、右手前方にはアルカトラズ島、左手には金門橋が見える所にあります。

私のスケジュールは27日午後3時30分から1時間で、会場の中にある五百人を収容できるシアターで「指圧健康法」と題して講演と自己指圧のデモンストレーションをしました。シアターはほぼ満席で、大好評を博しました。今回は私と孝、藤井正弘先生一家4人の6人で、日本航空JL2便で25日にサンフラン

シスコに到着、26日にはカナダのトロントから斉藤健泉先生も合流しました。全米各地、海外からもマッサージと手技療法関係者が集まり、講演とデモンストレーション・各種マッサージ台・ビデオ・本など展示即売もあり、三日間で延べ約2万人の観客でにぎわいました。いうなれば手技治療の万博といってもいいでしょう。我々はサンフランシスコの観光も楽しみ31日JL1便で無事帰国しました。

「アイ・レフト・マイ・ハート・イン・サンフランシスコ」これからも触れあいの国際交流の旅は続きそうです。



米寿を迎えてお元気な浪越徳治郎先生

人生50年と謳ったのは織田信長だった。70歳は古来稀だったので「古稀」と云う。

お蔭で古稀も過ぎ、傘寿80歳も過ぎて、今年「米寿」88歳を迎える。感慨無量である。思えば、明治38年11月3日、香川県多度津に生まれ、11月3日は、明治天皇陛下のお誕生日で「天長節」だった。

お目出度い佳日に生まれたと祝福され、母方の祖父、池田堀江之守徳治翁が、ご自分の名前をとって「徳治郎」と、命名してくれたとの事。

それから88年、星移り、月変わり、人生行路を歩み続けて来たのである。

7歳の時、一家と共に北海道に移住した。暖かい四国から、寒い北海道へ。気候の変化が身に祟り、お母さんがリュウマチを患い、歩行が困難になった。そのお母さんの看病をしているうちに指圧のヒントを得たので

ある。17歳で東京、小田川義松先生の内弟子となる。大正14年3月警視庁にてマッサージュ試験に合格す。大正14年9月北海道室蘭市で「指圧治療所」を開業20歳。昭和3年札幌に進出ススキノに治療所を開業23歳。昭和5年、「人生創造」で有名

東京は火の海となり、校舎も全焼す。翌朝、焼け跡に立って茫然自失し無一物となった我が身、これからどう生きるか、腕組みをして考え込んだ。フト親指を見た！ おお！そうだ！フト口をついで出た言葉「一指万物を生ず！」粒々辛苦、努力の甲斐あって翌年の昭和21年5月25日、木造建ての校舎が落成41歳。そして、昭和43年には鉄筋5階建ての校舎が完成したのである。まさに、一指万物を生ず！。今や指

米寿を迎えて

浪越徳治郎



金拾萬円也の傷害保険をかけて下さる。このことが朝日新聞に6段ヌキで報道され話題となる。昭和8年3月、指圧を天下に広めよう！との大望を抱き上京す28歳！。

昭和15年2月11日（紀元節）文京区伝通院前（現住所）、日本指圧学院を開設35歳。昭和20年5月25日、アメリカ軍の東京大空襲にて皇居と共に

浪越徳治郎先生の米寿祝い

学校・同窓会・協会の三者挙げて

11月3日 ホテルニューオータニで

15日には学校・同窓会・協会の代表百名の方に発起人引き受けの諾否問い合せが終わりました。近く発起人総会が開かれ、祝賀会大綱が正式決定されます。また祝賀会当日の午前10時から第十回指圧国際大会が開催され、世界各国の代表が引きつづき祝賀会にも出席いただくことになっていきます。三月一日の協会理事会でも指圧国際大会と米寿祝賀会について協議が進められています。皆様のご協力をお願いいたします。

浪越徳治郎先生には今年めでたく88才・米寿のお歳を迎えられました。学校・同窓会・日本指圧協会では三者が一体となって、先生お誕生日の十一月三日正午からホテルニューオータニで「浪越徳治郎先生の米寿を祝う会」

を挙行することになりました。去る二月十二日には三者代表十五名が集まり第一回準備会を開き、その大筋が話し合われ、実行委員長には石垣惟一先生（同窓会会長・日本指圧専門学校副校長）の就任が決まり、三月



和やかに平成 3年度総会

同窓会平成三年度の通常総会・懇親会が平成三年六月二十三日(日)午後一時から文京区茗溪会館で開催された(写真)。

田代和平副会長の司会、会員物故者に黙祷が捧げられたのち、片岡弘昌副会長の開会の辞、君が代斉唱、石垣唯一会長ならびに浪越徹名誉会長の挨拶につづいて佐々昭三先生の来賓祝辞。議長団に鈴

木孝雄、小林彦太郎、佐藤玄祥の三氏が選出された。

議事はなごやかに進められ、平成二年度事業報告と三年度事業計画(藤井正弘幹事長)、予算、決算(青木宏会計)がそれぞれ承認され、最後に山口忠治氏の監査辞任に伴い山田滋氏(24期)が後任に選出され、小林秋朝副幹事長の閉会の辞で総会を終了した。

記念講演では「栄養学」と題して母校講師の内藤敬子先生が「好ましい食生活」について平易に語られ(四面所報)午後四時なごやかに懇親会を閉幕した。

会報11号発行によせて

会員の皆様、お元気でご活躍のことと存じます。早いもので会報十一号発行の時が来ました。昨年の総会には、大勢、中には遠方より、また高年令の方々もご参加下さいまして会を一層盛り上げていただき、厚く感謝いたしております。

ごあいさつ

同窓会会長 石垣唯一

1 同窓会名簿の発行

このことは十年振りの大仕事で、名簿作成委員の方々の並々ならぬご努力とその誠意!! さらに一年に近い歳月をかけて、今までになく立派な名簿を発行することができました。何人かの方々より、お礼の言葉、励ましのお便り等頂き恐縮しております。ご活用いただければ幸で、同窓会の活性に役立てばと思っております。なお残部が若干ありますのでご希望の方はお申し出下さい。

2 会則の変更について

昨年運営委員会において「会則の変更」特に「総会の持ち方」について発言がありました。

このことについては昨年の総会で経過報告し、継続審議の形で持ち越しました。その後、役員会二回、更に運営委員会を開き、協議の結果、現行会則でその主旨を十分生かし、会則変更はせず、運営委員会を最大限に利用し、総会については報告を主とするなど運営する旨話し合いました。

3 協賛金の使途について



「あはき法」の改正により母校では昨夏校内全面的改造、三年制への態勢を整えられました(細部は別記)。同窓会としても、このことに協賛しなければ、と、協賛金より若干支出すること、そして改装成った教室等にふさわしい物を寄付することを話し合いました。母校よりのご希望により処理することにしてあります。

さて、先日「毎日ライフ3月号」に東京慈恵医大理事長阿部正和先生が次のことを書かれておりました。高令化社会を迎えるに当たり、健康管理の問題として参考にさせていただきます。

「老後の3Kと健康8快」
これは岸信介元首相の「老人3

訓」の由。
① 転ぶな、② 風邪ひくな、③ 義理を欠け。

健やかに老後を過ごすための教訓です。

阿部先生は老後の人生を送る秘訣の3Kは、体と心の健康、そして金(貯蓄)と云われています。

喜びや悲しみを味わい、涙を流せるだけの感性と、物事の判断の鈍くなる老後にも的確に判断できる勇気を持ち続けること、それには体と心の健康が大切であります。健康を示す標語として「快食」「快眠」「快便」古人の生活の知恵ともいえる標語です。

先生は加えるに、男性に限るが「快尿」「快談」「快步」「快笑」「快声」以上8つで「健康8快」といわれております。

浪越徳治郎先生は健康長寿五原則の中にこのような言葉に「快働」を入れておられます。これらを実践し健やかな老後を送りましょう。

最後に私事で恐縮ですが、昨秋の園遊会で赤坂御苑にご招待(全国特殊学校校長会会長・二度目)をうけました。

受付に名前を申し出ると係が案内、途中で係交代し「今日は陛下をはじめ皇族方がお話なさいますのでこの場所でお待ち下さい」と時間と場所を指定されて動きがとれず、待つこと久し、時間がきて、天皇、皇后、皇太子殿下ほか皇族の方々が前に立たれ、お話する機会に恵まれ、特に皇后様の労のお言葉に感激し、秋篠の宮様にお祝いを申し上げた事等この光栄は私の生涯の思い出であります。



同窓会総会
講演要旨

心身共に健康な社会生活を送るための土台として「栄養をよくすること」が大切であることは、近年世界

好ましい食生活

日本指圧専門学校 講師 内藤敬子

中で認められ、注目されています。人が生きるための消耗を適切に補充し、排泄をしていく、これが栄養です。多方面の研究の成果により、栄養の基礎科学的な面と、何をどれだけどうやって食べるべきかという技術的な面の双方の理解もすすみました。そして、好ましい食習慣を持つ

ことが人の幸福につながるということも周知のこととなりました。こうして、日本人の食事内容は、世界の中でもよい水準となっておりますものの、国民栄養調査の数値を

実行の目安と三原則 規則正しい食事での体内のリズムを

みましても、まだ、カルシウムが少い、油脂、食塩が多いなどの欠陥が見られます。

平均この程度ですと、個人のレベルではもつといういろいろの問題があると考えられます。生活の簡便化に従い、加工食品の使用頻度が多くなり、ミネラル類やビタミン・食物繊維など、食材料が本来もっている栄養素が減った食物摂取が増えており、また、豊かな生活環境への甘えやおり、無知による偏食・過食・運動不足が原因とみられる種々の疾病が増加しております。さて、好ましい食生活を実行する

簡単な目安として、先ず三原則をあげましょう。①ハラハ八分目 ②スタミナがある、③体に滞らない、この三つです。

「ハラハ八分目」は、肥りもせず瘦せもせず、健康的な自分の体重を維持するように、エネルギーのとり方を調節することです。主に主食になる穀物や甘味・アルコール・脂質の摂り方で加減します。また、よく噛んでゆっくり食べることが大切です。腹八分の食事直後は、少しの足りない感じがしても、すぐに満腹中枢が興奮する状態となって十分に食べたという満足感を得ることができません。早食いしますと、すぐには満足感が得られず過食になり肥満につなが

りやすいのです。更に噛むという行動はよりよい消化吸収の原点であると同時に、歯を丈夫にする、あごを発達させる、脳中枢への刺激が波及効果がもたらす等、いろいろなことが知られています。

エネルギー摂取については、熱量素の比率(エネルギー比)をみることに大切です。バランスの良い食事と言っているのは、これが基本です(1図参照)。お腹が空しくくするのに役立つ脂質は、揚げ物や油こい物ばかり食べないで、量に注意すると同時に質も注意します。動物性1、植物性2の割合に振るよう心がけます。

この為には魚肉は脂の少ないものを選び、料理には植物油を使用すると都合がよいのです。

「スタミナがある」は、良質たん白質(必須アミノ酸を含む価値の高いたん白質)を必要十分にしっかりと摂ることです。魚・肉・卵・牛乳・大豆の料理の何れかを毎食1〜2皿位食べると実行できます。朝食を抜いたり、パンとコーヒーだけにすると昼までに、昼食をおそばだけにすると、夕方までに、お腹の力が抜けて勉強や仕事の能率がありません。

適切とされる

エネルギー比
(バランスのよい食事の基本)

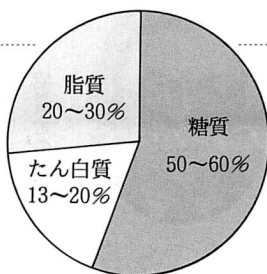


図1

。円は一日の摂取エネルギー。エネルギーに見合うビタミン、ミネラルを含んだ食事をとるとバランスのよい食生活となる。

油だらけのスナック菓子や種々の飲料を何度も口にするようになります。スタミナ源が不足しているからです。良質たん白源の食品には同時に体内代謝に必要なビタミン類、ミネラル類を豊富に含んでいます。

更にたん白質も組合せによって価値がたかまります。この面から見て日本人の食習慣にある米・大豆・魚の組合せは、非常に価値ある食べ方なのです。これに牛乳が加わるとカ

ルシウムも十分になります。スタミナ源となる貴重なたん白質も、摂り過ぎると処理してくれる臓器に負担をかけたり、尿酸が多くなりがちです。食事はとくスタミナ源が多くなりがちです。成長期の方は時期に見合った量に増やし、運動家は運動のために増やすエネルギーの10〜15%をたん白質でまかなうという方針で、結局ごはんも主菜も多くする食べ方にします。

「体に滞らない」は、食物繊維・ビタミン類・ミネラル類を十分に摂り快便・快食・快眠をもたらすことです。野菜・いも・果物を食べることに関わります。食膳の中では、副菜の主役であり、主菜の添え物に置きます。食品の取り合せで食物の色どりも内容も良くなり、食膳が美しく雰囲気もよく、食事が楽しくなります。

快便というのはバナナ状態で水に浮く便を規則正しく出せるということです。食物繊維は、便の量を増し腸内の通過を速め、コレステロールや胆汁酸・余分な塩分を吸収して排泄してくれれます。このことはビタミン類と共に動脈硬化や癌の予防につながります。

ビタミン・ミネラルは、殆どが微量で体内代謝をスムーズにします。食物繊維と共に、精製加工処理の際に失われることもあり、この点で新鮮食品を使った食事作りを基本にした食生活が望まれるのです。

三原則に沿うと同時に調味は薄めに、嗜好に合った食物の組合せで楽しい食事にし、規則正しい食生活で体内リズムを整えるのです。

四群点数法の基本

好ましい食生活を実現し
習慣づける手段として
「栄養と料理」より
四群点数法をご紹介します。



え/多門由紀子

3・3・3点はかならずとる。

食品の熱量は、80kcalを1点という単位で表わします。これを熱量点数といいます。一日20点(1600kcal)の食事を基本にしてその人に合った熱量点数を適宜に増減します。

第一群 牛乳や乳製品で2点、卵1点(計3点)。
第二群 魚介や肉で2点、豆1点(計3点)。
第三群 野菜・芋・くだものを各1点(計3点)。
第四群 穀物8点、油脂2点、

砂糖・その他で1点(計11点)。

第一、第二、第三群の各3点は最低必要量です。だれでもかならずとるようにします。エネルギーの調節は第四群を増減して行ないます。第四群の内訳はあくまでも目安です。砂糖を多くとりすぎた日は、油脂を減らすなど微調整をします。第一群から第四群までをこの配分に沿ってとると合計20点となり、必要な栄養素をほぼ完全に満たすことができます。

四群点数法は、栄養的な特徴が似ている食品同士を集めて四つのグループ(群)に分け、各グループからバランスよく選択していく食事法です。

♠ 第一群 牛乳・乳製品/卵
良質たんぱく質や脂質、カルシウム、鉄分、ビタミンA・Bなど日本人に不足しがちな栄養素を含みます。

♥ 第二群 魚や肉・その加工品/豆・豆製品
筋肉や血液を作るのに必要な食品群で良質のたんぱく質源。脂質、ビタミンA・B₁・B₂、カルシウムなども多く含みます。

♣ 第三群 緑黄色・淡色野菜/芋/くだもの
体の働きをスムーズにする食品群。カロチン、ビタミンB₁・B₂・C、ミネラル、食物繊維が豊富。ビタミンCのほとんどはこの食品群からしか得られません。きのこ、こんにゃく、海藻はこのグループ。

♦ 第四群 穀物/油脂/砂糖/その他
糖質や脂質が主成分のエネルギー源。穀物はたんぱく質やビタミンB、ミネラルなどの供給源でもあります。
(食品の1点重量は80kcal、成分表を利用します)

試験財団で「試行テスト」 国試本番を地で行く予行

視点

財団法人東洋療法研修試験財団では「あはき法」改正で初実施されることになった平成五年の第一回国家

試験実施に備えて、五月十三日(水)十四日(木)の両日、同一日時、同一問題による国家試験「試行テスト」

を実施します。同テストは平成五年国家試験受験予定者のうち、試行テストの受験を

希望する者を対象に、テスト参加施設の協力で、「あはき柔整等審議会」答申の(要旨別稿)の線に沿って行われ、学生に所定の受験申込書を入力させることから始めて、受験票の交付、問題配付、マークシート方式の解答(試験問題は持ち帰り可)、結果の集計・発表(結果はテスト実施校のみに通知して学生側には発表され、浮かび上って来た国家試験実

施上の問題点が検討整備されます。経費はすべて財団持ちで学生側の受験料は無料、なお試験科目のうち試行テスト実施日までに授業が終了しない科目については、その科目名を連絡することになっています。

◇試行テスト試験科目▽あん摩マッサージ指圧師試験(十二科目)①医療概論(医学史を除く)②衛生学・公衆衛生学③関係法規④解剖学⑤生理学⑥病理学概論⑦臨床医学総論⑧臨床医学各論⑨リハビリテーション医学⑩東洋医学概論・経絡経穴概論⑪あん摩マッサージ指圧理論⑫東洋医学臨床論。

▽はり師試験(十三科目)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬東洋医学概論⑭経絡経穴概論⑮はり理論⑯東洋医学臨床論。

▽きゅう師試験(十三科目)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬前同⑭きゅう理論⑮前同⑯あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師試験実施についての「あはき柔整等審議会」答申(要旨)

1 試験運営方法 ▽試験期日 平成五年二月第四週(土) 27日、(日) 28日

▽試験地 都道府県(盲学校)受験者多数の場合は他の施設

2 試験内容 ▽試験科目(前掲略)

▽実地試験 行わない

▽問題数、形式・時間 一五〇問(はりきゅう同時受験者は二六〇問)、客観形式、暗眼者 四時間、視力障害者 六時間

▽合格基準 各試験における総得点基準+理論の最低基準を設ける。(上野欣二)



第6期生

佐藤岩治郎

手当では 最高の治療器

掌圧効果の症例

掌圧は炎症性の疾患でも、冷えより起っている疾患でも、また疼痛のある疾患でも同一用法で、ただ患部に手を当てるだけで、ただ患部に手を当てるだけで、たが確実に効果を揚げる事が出来るのである。昔から医

者の薬より手当が大切と云われる所以であり、神が人間を創造する際に与えた最高の治療器でもあろう。これを最大限に活用して治療師として最高の治療効果を挙げたいものと思うものである。次にその臨床例をあげてみたい。

掌圧効果の症例(その1)

患者1 男性

職業八百屋の主人(63才)

朝4時頃電話のベルの音で目が覚めた。近所の八百屋のおか

みさんの声である。実は主人が夜中より急に足の親指が痛くな

洗顔をそこそこに行行って診ると患者は顔を歪めて痛い痛いとい云っている。痛む右足の親指を見る

そこで徐々に両手掌を患部に軽く密着させると動悸が手に伝わる

そう云われてみると先程までの動悸が全く消失し両手掌は微かに汗ばんでいる。手を離して

患部を見ると赤かった色も消失し腫張も退き普通の親指の太さ

患部治療の終わったあとと全身指圧を施したが特に次の箇所を重点として治療する。腰部、患側の鼠径部中央の脈博部(衛門)、大腿内側中央(箕門)、膝上(血海)、下腿内側(陰陵泉)その下胫骨際を足首まで(地機、漏谷、三陰交)を圧痛反応陽性のところ及び(足三里)と脛骨と腓骨の間の凹みを入念に指圧

両手で包むように

熱も痛みも次第に静まる

熱も痛みも次第に静まる

掌圧効果の症例(その2)

患者2 女性

洋裁学校経営者(65才)

娘婿の勧めで(カイロ)という治療を受けたところ頸を急に、ガクンと曲げられたその瞬間、頸から肩、腕に激しい痛みが走りそれ以来痛みと痺れのため夜も安眠出来なかった。病院へ行き医者に診てもらったがそれで

もよくならなかったが二ヵ月程したらいつの間にか治っていた。ある日また娘婿は、別のところで有名な(カイロ)の先生が見つか

目も前回同様の治療。3回目も掌圧治療の時間を半分短縮し、4日目に訪れて見ると、痺れも痛みもほとんど消失している。患者が不思議がり、先生は前に手を当て何かお祈りをして

目も前回同様の治療。3回目も掌圧治療の時間を半分短縮し、4日目に訪れて見ると、痺れも痛みもほとんど消失している。患者が不思議がり、先生は前に手を当て何かお祈りをして

も感じられたが次第に熱も脈拍も感じられなくなった。次に静かに患部の周囲よりごく軽く漸増漸減の指圧を繰返し、徐々に患部に移行すると一ヵ所に圧痛を訴える箇所がある。その箇所をさらに掌圧(5分位)を行っ

足首挫き

掌圧効果の症例(その3)

患者3 主婦(40才)

日曜日の朝7時頃電話で出張治療を乞われた。

「主人の田舎に法事があったので行ったついでに親戚に挨拶廻りをして歩いたところ、普段履き慣れない踵の高いハイヒールを履いていたため、足を一回ひっくり返したので足首を挫き、やっとの思いで昨夜帰って来た。昨夜は挫いた足首がウズキろくろく眠ることも出来なかった。今日は日曜でお休みのところとは思いますが、よろしくお願ひします」と依頼される。

「日本指圧協会副会長専務理事 日本指圧協会範師会臨床報告より」

肉や韌帯を傷めたもの。即ち軽度の鞭打ち症状と考え、頸部を重点に、持続掌圧を約10分位(相当長く感じられ手にしっとり汗をかき)行うと痛みもやや和らいで来た。それより横臥位治療に移り、漸増漸減の指圧を加え全身の治療を施し、最後に再び頸部を持続掌圧約3分位を施したところ痛みは半分楽になったと喜ぶ。

翌日患家を訪れると患者はニコニコと笑顔で迎え、昨夜はぐっすり眠ることが出来ました。痛みは大変楽になりましたがまだ痺れがありますと訴える。2回

総務庁長官官房老人対策室では老人の老化防止と健康増進対策の一環として①ねりんびっく（高年健康福祉祭＝今年で4回目）②心豊かな長寿社会を考える国民の集い（3回目）を全国各地で開催している。

川濱一廣さん（兵庫県、75才）は定年後日本指圧学校に入学（19期生）、指圧師に転身して15年間、地域の老人クラブでの実技指導や講習会で活躍。その間、NHKテレビの“お達者クラブ”にも出演している。

川濱さんは昨年9月には兵庫県選手団の一員として盛岡市の“ねりんびっく”にも参加。11月には全国選出代表32人の一人として“長寿社会を考える国民の集い”のエイジレスライフ（年令を忘れて毎日を生きて生きる人）の紹介に兵庫県から推せんされたが、このほど次のような手記を同窓会会報編集委員会によせられた。以下はその全文。



エイジレスライフの紹介に
登壇した 川濱一廣氏

△広一着と交換する一歩前、坑夫仲間の喧嘩から駄目になったこともありました。

石を三十年磨いた指は、今老骨になっても腱鞘炎を起こさずに人の体を磨いているわけで、水石と指圧は

私にとっては因縁の深いものとなっております。

講習、健康の自主管理についての講義などの実績が評価されたものだと思います。

本年は私にとりましては、男の平均寿命、七五・八六を越す年であり、日本指圧協会からは、“指圧道師範”の称号も允許されたし、二重の喜びでした。

エイジレスライフ (生き生き人間)に 達せられて

19期 川濱一廣

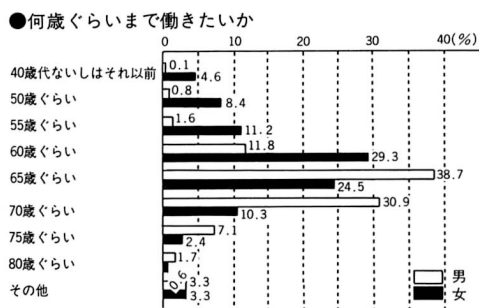
日本はとうとう世界一の長寿国になりました。有史以来初めての“人生八十年”の国に昇格して、めでたい限りです。しかし、その反面医療費の高騰とか、ボケの増加、介護者の不足など、対策が急がれています。

政府でも、総務庁の中に老人対策室を、府県や政令都市でも、民生局・部に、高齢対策課とか高年福祉課などを設けて、対策を講じています。

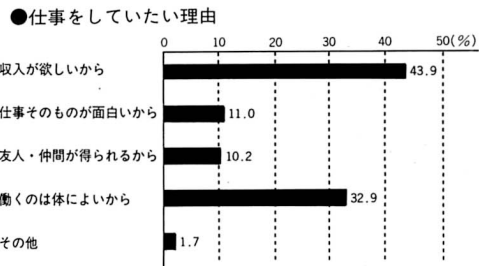
私は、全国で三十二人、最年長者は九十七才、一番若い人でも六十六才。私も本年、兵庫県から推薦を受けて紹介されました。

来年からは“もうけの人生”です。益々元気に、社会に役立つよう、各方面に活躍したいものだと思いを新たにしています。

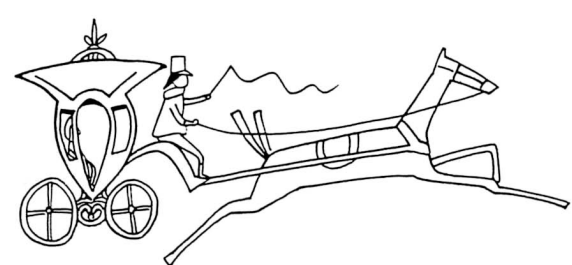
社会の年長者として、豊富な知識と経験を生かしていきいきと社会で活躍している高齢者が非常に多くなりました。こうした高齢者の活動は、これからの社会（成熟社会）には必要であり、望まれることでもあります。



資料：総務庁老人対策室「老人の生活と意識に関する国際比較調査」（平成2年）



資料：同上



浪越満都子先生執筆の「指圧で美しいからだをつくる」(参陽社刊・B6版、二〇四頁・九八〇円)が昨年六月発売され(本報前号既報)、好評を博していますが、先生の女性としての初出版をお祝いで、学校・同窓生・友人・出版関係者有志が発起人(代表 石垣惟一先生)となり、七月三日午後六時から東京千代田区のアルカディア市ヶ

浪越満都子先生 出版記念祝賀会

出席者四百名で大盛況

祝賀会申込者は四百名近くになり途中変更して確保した「富士の間」も定員をオーバーして立食パーティーの形式をとらなければならぬほどの盛況ぶりでした。会場入口でお迎えに立たれた満都子先生の前には、お祝いと旧懐の挨拶を交わす来会者の列が並びました。

北村クインテットの生バンド演奏のうちに浪越満都子先生、浪越徳治郎先生、佐藤岩治郎先生、浪越徹先生、佐々昭三先生、荒井孝男参陽社長、同級生友人の前田フサコ様、高橋和子様が登壇着席し、岡安俊雄先生(学校職員)の名司会で正六時開会。開会あいさつ(小林秋朝先生)、関係者代表からの祝辞、記念品贈呈、

満都子先生身うちの花橋興子、由子様の花束贈呈と、式次第は手際よく進み、浪越満都子先生の謝辞に続いて参陽社営業部長

の林弘幸様の音頭で乾杯、祝宴に入りました。北村クインテットのジャズバンド演奏で余興の部に入りましたが、満都子先生(演題「覚えてこいよ」、御長男・孝先生「兄弟船」、御次男謙様「みちのく一人旅」)にしばった親子カラオケの披露はほのぼのとした明るさがいじみ出て好評でした。

最後に同窓会、日本指圧協会、学校教職員一同、浪越指圧本部センターを始めとする有楽町・赤坂・渋谷・浅草橋・川口各指圧センター並びに指圧協会婦人部・五禽の会・学校在校生各代表から花束が贈呈され、閉会あいさつ(上野欣二先生)で午後七時三十分定刻に終了。盛況のうちにはキッチリとした記念祝賀会でした。

〔写真〕 ①お祝いの花束を受ける浪越満都子先生 ②謝辞を述べる満都子先生



同期会だより

理事長先生も 丸二日間

ひふみ会で西伊豆の旅

今回から四・五期生有志の入会一回り大きくなった「ひふみ会」では昨年十月七日から一泊二日の行程で伊豆史跡めぐりの旅に出かけました。

午前八時、同勢二五名は学校前を出発。バスは東名高速を一路伊豆韮山へ。

こゝでは願成就院に詣で、数々の運慶作品に接しましたが、なかでも寄木造りの阿弥陀如来座像は量感豊かな男性的で、しかも限らない慈悲心にあふれた面相に接し、名状しがたい靈感に打たれ、川上春治先生のバス中の解説もあり、心洗われる思いでした。

雨が降って堂ヶ島の洞くつめぐりは欠航のため早めにホテル到着、波打ち際のすばらしい露天風呂に入浴。おどり、歌の楽しい二時間半の宴会。持木先生のすばらしい「悲しい酒」で締めくくっていただき、会長先生の日本海開戦も近來にない迫力でした。二次会も又全員で夜更けるのも忘れ大家族の集りの様に楽しく過ごした一夜でした。

一過性で軽くすんだわけで、指圧のすばらしさを今さらのように体験しました。

西伊豆松崎温泉では左官の名工「伊豆長八」の漆喰細工の見事さ、飛天の欄間天女のうつくしさ、幸運をもたらすとされる八方にらみの龍浄感寺(長八記念館)は災を除き幸運を呼ぶとされる名高いお寺です。その後、洋らんパークに寄り、美しい「らんの女王カトリア」の数々を見学しました。

中食後、バスは帰路を一路東京へ。四十年ぶりのシャンソン、会長先生の籠の鳥と、バスの中は和気あいあい、丸二日会長先生が共にして頂いたのは初めてのこと、家族と一っしょに暮らしたようと、おほめを頂き、四期と五期で初めて当番をつとめさせていただき心より感謝申し上げます、金一封を下さいました先生方に心より厚く御礼申し上げます。

先輩の先生方の温かい心づかいがありがとう御座いました。来年のひふみ会を約束し都内で無事解散致しました。

傘さして行く石だたみ楽しかり雫に袖の濡るるも厭はず

さざ波の寄せては返る堂ヶ島のホテルより見ゆ浮島のかげ

(根岸記)



二日目、朝堀達先生が苦しみ出し皆んで手当てをし、一時汗も出て大丈夫と思いましたが、楽しい宴会を終わって「ひふみ会」の一同

ホテル側にお願ひし、西伊豆病院に入院していただきました。ごく軽い脳梗塞との診断で、身内の方が来て下さる事にきまりました。(堀先生は一晩だけ病院に入り、あくる日には退院なさいました。)指圧で先生方が手当てした事が、よい結果を生み、

一路会(第十六期生)の同志による浪越満都子先生の著書「指圧で美しいからだをつくる」出版記念昼食会が、九月一日(日曜日)、正午より、ホテルニューオータニ本館十七階ブルースカイラウンジにて開催されました。会員の皆様も多忙遠路のところ二十数名の方々が参加され、旧交を温めながら、一路会々長でもある先生のこの度の出版を心より祝福し合い、自分の事のように喜びあいました。幹事挨拶のなかにもありまし

たように、先生の本「指圧で美しいからだをつくる」は、非常に庶民的でわかりやすく、経絡、経穴にとらわれず、優しく、思いやりの心で日常的に指圧をとらえているので、楽にとけこめることです。特に女の方にスムーズに指圧に入っている橋渡しをする著書だと思います。そして指圧が家庭に入り、家族が健康になり平安、

こちらが記念昼食会 ホテルニューオータニで 一路会

がおとずれることです。先生の意図を見ることが出来ます。本にすばらしい本です。満都子先生の挨拶のなかで、

込みと努力をそれぞれが心に誓ったものです。ブルースカイラウンジでの素晴らしい展望、おいしい料理は出席者を大いに感動させました。幹事のお骨折りを感謝いたします。約束の時間

浪越満都子先生の出版記念昼食会については、白田収様、篠田照男様からも原稿を頂戴しておりますがスペースの関係で割愛させていただきました。(松嶋記)

同期会だより

卒業二十周年 を盛大に 一路会便り

昨年九月一日に「一路会々長、浪越満都子さん著「指圧で美しいからだをつくる」の出版記念パーティーをホテルニューオータニで開催いたしました。準備もあり、少し早めに会場に参りましたが、会員の方々から一足先に祝電、花束、お祝の品等が、届いており、びっくりしたり慌てたりのパーティー開始でした。満都子さんが今回ご本をお出しになるきっかけは、出版社の依頼によるものと伺っております。公私共に常にお忙しい方で

とても原稿をお書きになるような時間もないと思われましたが、一旦お引き受けになると、その才能をフルに発揮されて一寸の暇にペンを執り、休息の間には自然に推敲をかかされているという、普段のままで力まずに何時の間にか仕上げてしまわれました。さて出席者二十余名、懐かしいお顔を拝見して卒業後の十八年はそれぞれに大事な年月であったことを、思わずにはいられませんでした。例えば独身だったIさん、中三を頭に五人の子福者で頼もしいパパに。

お子様は三人とも坊ちゃんというYさんも学生時代は独身「うちはまるで動物園」と言われながら万ざらでもないご様子

お子様達の元気で賑やかな様子が伝わって参りました。女性では指圧学校の病院研修を一手に引き受けて永年ご指導いただいているKさん。卒業後間もなくご主人を亡くされたMさんは拇指一本で二人のお子様を立派に育て上げられ

まだまだ元気に活躍中です。美人の応援団を引率して遠方よりかけつけて下さったMさん、そのおだやかで研究熱心なお人柄か、多数の患者さんをお持ちでその中で満都子さんのファンといわれる方を御案内下さり共に楽しい一日を過ごさせていた



トーク会出席者(前列左より) 山岡(稲崎先生) 川浜 松原 鈴木 川上 (後列) 斉藤 舟津 佐藤(玄) 神田 山田 藤本 (池永退席)の諸先生

夏期大の夜 トーク会開く

第二十九回夏期大学第一日目の夜、七月二十一日、十九期出席者が一堂に会した。関西から出席の川濱、藤本氏を交え、山岡協会副会長他十一名が旧交を温めた。

年々参加人員が減るのは淋しい。同期生が協会の要職に就く我々の時代だから、来年の三十三周年には多数参加されるよう勧誘することを約し、一夜を楽しく語り明かした。(佐藤玄祥記)

平成三年度のクラス会は五月一日、神奈川県三浦市「城ヶ島」で七組のご夫婦を含む二十七名が参加して開催された。案内状は五十通を発送し、返信数は三十三通、住所不明返信数は一通、返信無しは十五通もありました。忘年会は、十二月五日に横浜中華街の「華正樓」(本店)で四組のご夫婦を含む十六名の参加がありました。「城ヶ島」へは、福井県鯖江市から伊藤浩典先生、金沢市の西納敷先生、兵庫県明石市の河合省三先生、長野県松本市の上嶋正人・幸枝ご夫妻、福岡県からは前回幹事の板谷健一・美枝子ご夫妻、そして田村鉦二・敏子先生御夫妻の出席も頂けました。その他、東京・埼玉・神奈川の諸先生方がお集まり下さり、会場の「城ヶ島温泉ホテル」へは、三時の現地集合時間に、ほぼ全員が集まり、部屋割りのあと温泉で暫くくつろいでから、夕陽に映える水平線を楽しみながら素敵なホールで、四時半か



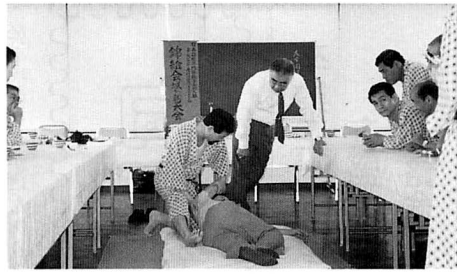
24期 浅岡秀志氏

ご夫婦の
参加を歓迎
錦絵会と忘年会

同期会だより

〔13面から〕

「13面から」
五時五十分まで板谷先生・伊藤先生・西先生・上嶋先生による勉強会を行いました。特に西先生の新しい治療法は注目に値するものであります。
六時からは、待望の特別料理



城ヶ島温泉ホテルで研究会

「マグロの兜煮」を含む磯料理の宴会となり、潮騒の音を聞きながら夜は更けてゆきました。

翌日の五月二日は、観光船に乗り、城ヶ島を外周しながら油壺へ渡り、「京急油壺マリナーパーク」で三千尾の魚が泳ぐ大回遊水槽や華麗なシンクロナイズドスイミングとイルカたちが競演する屋内海洋劇場「ファンタジアム」で楽しい一時を過ごしました。

また今回の忘年会は、さる七

月三日の満都予先生出版記念会
のとき、有原・村井・石崎・太田諸先生の間で提案されたものを
実行したものであります。

十二月五日、横浜さごう前を
午前十一時発のブルーライン
(一階だてバス)でベイブリッ
ジへ向かいました。ベイブリッ
ジのスカイウォークも素晴らしい
場所ですね。

再びブルーラインに乗車して
中華街へ、先ず新しくなった關
帝廟(色彩豊かにして、あでや
かな内にも落ち着きのある素晴
らしい立派な)に寄ってから
「華正樓」に到着、竹内淑元
先生の来場を待って、いよいよ
北京料理の始まりとなる。

このお店は、いちげんさんでは、なかなか使えないと言
う。やはり中国料理には、中国の酒
が一番のようだ。料理に酒に一
同堪能した。いっしか私も出来
上がっていたようだ、写真がそ
れを証明している。

土産の中華饅頭を手に手に華
正樓をあとにした。途中のお店
で中国酒を買ったり『鴨珍茶寮』
でお茶を飲んだり、『万国亭』
で張さんのつくる台湾味のラー
メンを食べたりして、この日の
行事を終えました。

次回、第十回錦絵会は卒業十
周年記念にと伊藤浩典、西納數

両先生の企画で東尋坊 永平寺
能登、金沢の旅となります。沢
山の同窓生と出来ればご夫婦で
の参加も期待して居りますので
宜しくお願ひ申し上げます。
この稿を終るに当たり太田
博久先生に謝意を表します。

(浅岡秀志記)

次回は 平成五年秋に 指成会だより (三十一期)

校友会報第10号でお知らせし
た指成会の第2回懇親会は、平
成3年10月27日(日)の午後、
リトル香港(湯島)で開催しま
した。

浪越徳治郎理事長先生のお話
の後、浪越徹校長先生の乾盃の
音頭で懇談に移りました。一年
の担任としてお世話になった上
野欣二、小林秋朝の両先生や、
遠く秋田・長野・福井県などか



小林先生を囲んでカラオケ

ら出席して下さった会員を囲ん
で、一同和やかに料理に舌鼓を
打ちながら、秋の一日を楽しく
時の過ぎるのを忘れませんでした。
校長先生ご寄贈のウイスキー
ボトルが空になる頃には、理事
長先生の「日本海海戦」が披露
され、会員の美声で雰囲気は一
層盛り上りました。石垣校長先
生の音頭による三本締めで打上
げ、次の会場へ移動される理事
長先生をお見送りした後、時
間の許される限り懇談が続きま
した。

第3回の懇親会は平成5年秋
に開催の予定です。(山下記)

直ぐ旧交に 戻れる仲間達 32期B組同級会

一九九二年二月九日(日)、
三期B組の卒業以来初めての
同級会を開催しました。

同級生一九名が出席し、また
休日にもかかわらず、上野欣二
休日にもかかわらず、上野欣二



会食を終えて記念撮影

先生、小林秋朝先生、木下真言
(誠)先生にもご出席頂き、た
いへん楽しいひとときを過ごせ
ました。ご出席頂いた先生方に
は厚く御礼申し上げます。
卒業してからは二年になり
ますので、すぐに指圧の実務に
ついた同級生の間では、それぞ
れの苦勞はなし、じまばなし
に花が咲き、たいへん楽しそう
でしたが、以前のからの仕事の関
係で指圧に専念できない筆者な
どは、少々肩身の狭い思いを致
しました。

それでも、二年ぶりなのに、

短歌

四期 根岸とき枝

トレビなる泉へ背より小銭投ぐ
いつの日再び
この地をたづねん

ベニスの夜ホテルの窓より
見る川に
月影ゆれて日本を想ふ

水の都別るの日なり
太陽が輝き昇り水鳥が飛ぶ

七期 大谷 信子

啄木の歌口ずさみし少女の日の
朝焼けの空忘れ難かり

彼岸花に寄り添ひ咲ける女郎花
黄なる傘さす外は時雨れて
初もぎの小さき枇杷を味はへば
母に抱かれし頃思ひ出す

会えばすぐに在学中と同じよう
に親しく会話を楽しめる、なん
と素晴らしい得がたい仲間達で
しょう。指圧治療上の悩みがあ
れば、いちばんに相談のできる
友人達です。この付き合いは大
事にしなければと思つたこと
でした。

いろいろな事情から出席でき
なかつた同級生の皆さんも次の
機会には出席できればいいなと
思います。なお、往復はがきで
の案内に返事がなかつた皆さん
はどうしたのでしょうかね。

(糟谷四朗記)



十九期 山田 きん

尾瀬ヶ原湧きて流るる
せせらぎに
水芭蕉の花ゆらぎつつ咲く

風立てば薄黒き雲流れ来て
たちまち雨の尾瀬の日の昏れ
山陰の空低く垂れ朝露に
落穂ついでむ白鳥おぼろ

会報原稿募集

- ◇宛先・日本指圧専門学校同窓会 会報係宛
- ◇住所氏名・卒業期・電話番号・出来れば関係写真・顔写真
- ◇切期日・毎年一月末日まで

わが体験

32期 一色義勝

私が日本指圧専門学校を卒業と同時に開業してから早や二年が過ぎました。私の治療院では、全て電話での予約システムを取っております。来院される患者さんには、腰痛・肩こり・高血圧症・むち打ち症が多いのですが、特にその中でも重症の腰痛患者を治療した体験をご紹介します。

筋硬縮の寛解 → 静かな矯正

＝腰痛の治療例＝

介させていただきます。
その1 K氏は42才の男性、身長172cm、体重80kgの堂々たる体格である。赤帽の運転手で毎日車で走り回っている。6年前に椎間板ヘルニアになって自宅近くの接骨院に通院していたが改善しない。ハリも打ったが腰痛は取れずに、当院には平成3年4月15日初めて治療にいられた。

腰痛だけでなく、背部痛、ひどい肩こりもあって仕事にも影響が出始めていた。血圧、脈拍等は正常で内臓疾患は無いよう

です。身体をみると右骨盤が凡そ5cmも上に変位している。それ故、右足を左脚がカバーするため、左脚が疲れやすく、時々引きつねを起していました。頸椎、胸椎もズレていました。

こういう場合は、骨盤から根本的に矯正治療しなければ、対症療法(腰部の指圧)だけでは腰痛は治りません。原因は骨盤の狂いから発生していると考えられます。そこでまず臀部、横腹部、仙骨部を指圧して筋肉硬縮の寛解、又下肢の大腿二頭筋も寛解。これらの操作を終えた



一色義勝氏

上でズレを矯正しましたところ、痛みはその場で半減しました。せっかく矯正しても、次の日には元に戻ってしまいますので、私のアイデアで「ざらし」を巻くことによって骨盤を固定します。そうすることで少しずつズレを直していけば、だいたい2週間ズレ癖はなくなりそうです。

このズレは次のように考えられます。仕事がきつかったり無理を承知で働いているうちに、筋肉は疲労してきます。疲労した筋肉は縮んできます。筋肉は全て骨に付着しているので、骨

は縮んでいるほうへ引っ張られてズレてしまうのです。ズレの矯正には、当院は機械器具一切使いません。あくまで手指または手掌で矯正しており、患者に対して無理の無いように施術しています。もちろんこれだけではヘルニアの痛みが治ることは稀です。突出したヘルニアは背部

よりも腹部に突出し易いことは腰椎のカーブが物語っています。従って背部からは絶対に強く圧してはなりません。上肢を持ち上げつつ腹部を手掌で押圧する事によってコクンと音を立てて一発で治ってしまうことも多いですから、ぜひお試しください。これが神経根の圧迫を取り除く

ことになり、痛みは早く取れるようになります。薬を飲んでも(医者)電気も当てても(接骨院)ハリを打っても絶対にズレた骨は動いてくれません。取りあえず3ヶ月で治すことを目標に、週3回の治療を約束しました。

K氏の場合は、骨盤の右上がりの変位を矯正してからわずか7回の治療で朝起きられない程の激しい腰痛は見事に完治しました。K氏に約束した3ヶ月どころか約1ヶ月もしないうちに、痛みがすっかり取れ足も引きつらなくなり、首のまわりも楽になった、ということでした。

K氏はその後は週1回のペースで治療というよりメンテナンス(管理)のために来られています。
その2 (略)
背部、腰部、臀部の筋肉寛解法については、先輩の先生にご指導いただき感謝に耐えませんが有り難うございました。日本指圧専門学校の御先輩方々には素晴らしい人材が大勢いらっしゃることは、心強い限りです。

私自身不思議な巡り合わせで指圧を実践することになったのですが、偶然とは思えません。この道に入ったことに心より幸せと使命を感じる昨今です。現在指圧学校で学ぶ後輩諸君の少しでも参考になればと思いつつ……



このたび、名簿作成委員会では上野先生のご指導のもとに、同窓会の

員名簿を作成し皆様のお手元にお届けすることができました。

名簿の発行は約十年ぶりのことです。費用の面からみても毎年発行することとは不可能なことです。どうか、クラスの集い、地区での集会、旧交を深め合うなどに大いに活用されることを切望しております。

これを見ると会員数は五、九四五名にも達しております。平成四年三月には修業年限が

会員名簿10年振りに発行

移動は本部に必ず連絡を

ているわけでありませぬ。

全国津々浦々に至るまで会員のいない所はなく、外国にまで居を構えて指圧の普及と

施術に活躍している方々も多くなり、年々国際大会まで開かれるようになりました。編集の仕事をしながらも歴史の重さをつくづく感じさせられ、会員のひとりとして位置

づいていることの誇りや喜びを味合うことができました。最後に運営委員の方々ははじめ多くの方々のご協力に感謝申し上げますと共に、会員各位の今後のご発展とご健康を心から祈念いたします。

【お願い】
*住所など変更がありましたら、必ず同窓会事務局までご連絡下さい。
*不明会員が大変多いので、動向がおわかりになった方、ぜひご連絡下さい。

*会員名簿(B5版・二九一頁・索引付き)は多少残部があります。ご購入希望の方は二千元を添えてお申し込みください。
(名簿作成委員長 田中盛夫)



田中盛夫氏

協賛金・学校債の返還について

日本指圧専門学校ではたいたい協賛金・学校債の返還を行っています。次の卒業期でまだの方は手続きをおとり下さい。

- 18・19・20・21・24・25・29・30・31・32の各期
- 【電】〇三三三三三三三三四
- 月〃土 午前一〇〇〇〇
- 午後五〇〇〇

日本指圧専門学校 同窓会平成三年度決算報告書

自平成3年4月1日
至平成4年3月31日

収入の部 (単位: 円)

科目	内 訳	三年度予算	三年度決算
会費	終身会員	1,260,000	1,260,000
事業	総会懇親会費	800,000	1,114,000
雑収入	預金利息	50,000	19,376
	その他	50,000	2,054,660
	計	100,000	2,074,036
	前年度より繰越	1,870,596	1,870,596
	収入総計	4,030,596	6,318,632

支出の部

科目	内 訳	三年度予算	三年度決算
会議費	総会費	1,200,000	1,205,102
	役員会費	50,000	20,083
	計	1,250,000	1,225,185
事業費	会報発行費	1,000,000	1,129,662
	会員名簿費	800,000	1,877,839
	計	1,800,000	3,007,501
本部費	通信費	100,000	38,710
	印刷費	100,000	59,000
	渉外費	200,000	48,000
	交通費	50,000	6,000
	慶弔費	50,000	20,000
	事務用品費	20,000	577
	雑費	20,000	0
	計	540,000	172,287
	予備費	200,000	0
	支出合計	3,790,000	4,404,973
次年度繰越	240,596	1,913,659	
支出総計	4,030,596	6,318,632	

日本指圧専門学校 同窓会 平成四年度

通 常 総 会 ・ 懇 親 会

左記により同窓会総会並びに懇親会を開催いたしますのでご出席下さいますようお願いいたします。

日本指圧専門学校同窓会会長 石垣 惟一

一、とき 平成四年六月十四日(日)

一、ところ 茗溪会館 (〒〇三・三九四三・〇三二一)

一、内容 (地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅歩一分) 総会(一・〇〇一・二・二〇〇) 記念講演 「治療・臨床の実際」

日本指圧専門学校講師 白木 幸一先生

一、会費 八、〇〇〇円(当日も可)

一、申込 同封の郵便払込用紙で会費を前納して頂きますと受付事務混雑が防げますのでご協力をお願い致します。出欠はがき六月八日必着でお願い致します。

決算付記

収入の部

〇終身会費 (一人当二万円) 三五期生 A組六五名分 B組六一名分

〇総会懇親会費 八千円×三二名 二万円×二名

〇総会ご祝儀 五名の先生から 四五、〇〇〇円

〇その他 同窓会名簿広告料 四一件 八三、〇〇〇円

名簿購入申込 六〇六冊分 一冊二千元 寄付金 二〇、〇〇〇円

二期 加藤たけ殿 二〇、〇〇〇円

〇会報発行費 四、二一九部

〇十号発送費 四、八〇〇部

〇印刷・製本代 一千部 一、六四八、〇〇〇円

〇渉外費 発送費 五六八部 一四七、六〇〇円

協賛金賛助者 ご芳名

〇平成三年度賛助金総額 (平成三年一月十二日〜十二月九日)

一七六件 六一〇、六〇〇円

〇累計 昭和六十年年度〜平成二年度 六五件 二、四九〇、七二〇円

合計八二七件 三、〇九二、三二〇円 (郵便手数料七〇、四四〇円)

〇平成三年度協賛金賛助者ご芳名 (敬称略・順不同)

御芳名掲載をもって協賛の御礼と領収書の証とさせていただきます。〇数字は卒業期。

〇二万円 [現] 鶴見セツ子

〇一万円 [郵] 嘉義了久、高野正之、田端哲郎、小峰俊夫、浜中喜美子、齋藤鶴男、藤山寛山、高野助二、田島市五郎、二階堂静夫、[現] 和田常男、三澤宇、井上征夫、小川清

〇八千円 [郵] 定祐寅、石坂正弘、角正幸、菅野作男、[現] 池永卓雄

〇七千円 [郵] 小山福松

〇五千円 [郵] 持木光子、福沢司津江、増田清一、相澤君江、根岸とき江、石原博司、牧田豊子、工藤てる、柳沢光夫、戸川弘子、長島昌子、神田咲江、湯沢洋二、西千鶴子、横尾益夫、斎藤哲夫、向井豪、黒沢信男、山田滋、沢畑碩亮、島山久子、北川廣治、[現] 佐藤栄江子、田村親郷、高橋福見

〇三千円 [郵] 松本一雄、辰馬富美

体育祭雨天中止のため協賛金の支払なし
〇慶弔費 二期加藤たけ殿都民功労賞受賞祝 二万円

〇次年度繰り越し内訳

貸付信託 一、七二〇、三七〇円

郵便貯金 一九三、二八九円

平成四年三月三十一日 会計委員 青木 宏

皿井千代・飯島儀邦、金子恵哉、萩原三子、藤原モト、長谷川清次・大谷信子、大島秋子・赤沢えい、前川磯文・野口幸子・春日井芳久、山内貞四郎、平石富三、檀行雄、前村満夫、三哲夫・岡末八郎、上村道子・国田イト子、上野欣二、中溝正一・加藤ちづい、神田ゆき、武藤圭子・舟島正八、小川久子・玉川隆、横関勇・小美濃隆・鶴岡茂代、二澤成・西田久男、渡辺あき子、金橋寿郎・飯島治雄、小山内多美子、竹下重信・川原善次郎、関森昭直、阿部聡、藤井正弘、片岡弘昌、荒川シヅ

〇二千五百円 [郵] 小林秋朝、稲場啓護、小松哲太郎、船田弘子、松下美夫、細谷節子、大部千鶴、藤戸等子、村幸一、中澤要蔵・久保田良弘、舟津昌亮、青木豊、墨登廣吉・近藤昇一、伊村廣・小林カノエ、大野政光、池田利信、松本圭一、阿部保司・林五郎、松永哲夫、齊藤源三、安藤富士夫・宮田経子・福安志泰、田代龍介・関澤陽一、[現] 鈴木林三・藤井トシ子、丸井孝男、三宅迪子、浪越満都子・高橋和子、木下誠・中村福子、青木美・佐藤玄祥、田代和平、藤田一彦、山田明信、近藤くに子、浪越孝、川名良恵

〇一千円 [郵] 小笠原瑞枝、三〇千円 [郵] 和泉江洋・大平英子・可児幸三、小岩保範、佐藤美一、久保紀代子、堀江秀樹・原忠雄・鎮田征幸、小熊里子、佐藤一雄・三好英子、高柳幸次郎・福島重美、興村忠夫・小原俊雄、青柳勇・渡辺静江・吉川昌作、辻昭三・内村隆秀、玉木茂雄、森松信枝・田島君代・山田三義、松本仁美、古谷真人、斎藤文三・大坪幸一、高城敏夫、矢野和美、岡部みどり、石神隆三、稲垣幸子、竹之内久代、[現] 松岡達子 (副会長 上野欣二)

「編集後記」は記事転載のため休載させていただきます。

会報編集委員長 上野欣二